

夫婦道 序章

(妻編)

夫があなたを愛するために・・・



著者：ザビエル

1. あなたはすでに頑張りすぎているっ！

あなたは夫や子供のために家事や育児を
一生懸命してきたのではないのでしょうか？
さらに、働いて夫のサポートもしているかもしれません。

一生懸命苦手な料理を作り、楽しくもない掃除に追われ、
毎日べったりな子供と一緒に過ごす日々、、、

それでも良い母親、良い妻になろうと、頑張ってきたと思います。

でも、、、夫からは認められず、家事や育児はやるのが当たり前で、
まるでメイドかのような扱い。

しまいには、やりもしないのに家事や育児にも口を出してくる。
話を聞いてもらいたいけど、テレビやスマホのゲームに夢中な夫。
家事や育児をお願いしても、嫌々手伝われ、「やってやった感」が満載。
会話になれば喧嘩になるから、どんどん会話もなくなる。

お互い笑って過ごした日はいつのことやら。。

そんな家庭に嫌気がさし、ママ友と集まっては愚痴大会。

しまいには、旦那さんのことを「ATM」なんて呼んで、
スッキリする日々、、

もしかしたら、好きな人ができて、
浮気・不倫をしてしまったかもしれません。

それを夫にばれて、怒り狂われ離婚を宣言されたか、
浮気をやめるよう懇願されたかもしれません。

もう疲れ果て、別居、離婚をしたい、夫に大切にされないのならば、
もう離れたほうが良いんじゃないか、と思うこともあったかもしれません。

ですが、同時に心の中では、本当は何とかしたい、
このままではいけないと思われているかもしれません。

でも、安心してください。

このレポートを読み終えたときには、
夫があなただけを心から大切にし、認めてくれる・・・
家に帰れば、いつも笑顔で溢れ、楽しそうに日々を過ごしている・・・

たとえ食事や掃除で手を抜いても、文句どころか
「いつも本当におつかれさま、ありがとね」と心からねぎらってくれる。

あなたの夫があなただけを心から大切にし、心から愛し、
心から支える、、、そんな最高の夫に変える方法が理解できているでしょう。

2. 幸せにしてほしい！は不幸の始まり

よく、女性たちが集まり、

「幸せにして欲しいよねえ～」なんて言葉が聞こえてきたりします。

しかし、これは「私の思い通りの幸せを与えなければならない」

という意味でもあります。

ですが、夫は、あなたが何に幸せを感じるのかわかりませんか？

いや、私の王子様ならわかってくれる！何も言わなくてもっ！！

男は女を幸せにするべきだし、それぐらいわかって欲しいわ！！！！

・・・それはいつの時代も女性が夢見ることかもしれません。

じゃー逆に、どんな女性が幸せにしてもらえると思いますか？

自分よりも美しい姫に嫉妬をし、

毒リンゴを食べさせるような魔女にほれ込み、

この人を幸せにしたい！と思ってもらえるでしょうか？

それとも、家事や育児を完璧にこなせる姫でしょうか？

・・・すべて「ハズレ」です。

実は、そうではなく夫自身が、
「妻を幸せにできている」と実感できる人なんです。

もちろん、家事や育児って大事です。

でも、家事や育児を完璧にこなせば、**あなたと一緒にいてハッピー！**って
思うのか？というとは違いますよね。

もっと言えば、家事や育児をこなせるから
あなたと一緒にいるパートナーってどうなの？って個人的には思いますし。

じゃあ、何をもち、妻を幸せにできているって感じるのでしょうか？

家事や育児が完璧なら、子供がいれば、毎日不安なく過ごさせていけば、
夫は幸せにできているって感じられるのかっていうとそうではないんです。

幸せは「〇〇があれば感じられる」というモノが必要なものではなく、
「楽しいとか嬉しいとかを感じる心」があるから感じられるのです。

そして、それが“あなたと一緒に感じられる”ものでなければ、
意味がありませんよね。

だって、家事や育児が完璧だとしても、
あなたと一緒にいて「楽しくないし、嬉しくない」のであれば、
それは幸せにできているとは言えませんよね。

幸せってのは、“感情”で感じるものであり、
あなたと共にいるから感じられるものである必要があるんです。

ここを勘違いしているから、幸せにしてもらえないし、
二人の関係もどんどん悪くなっていくんです。

では、もう少し具体的に、なぜ二人の関係が
悪くなるのかを説明していきましょう。

3. どうして関係は壊れていくのか？

なぜ、今の夫婦関係になってしまったのか？

あなたは理解しているでしょうか？

もしかしたら、夫が話を聞かないからだ！

認めてくれないからだ！セックスを拒むからだ！

家事や育児を手伝ってくれないからだ！稼ぎが少ないせいだ！

とか、

自分のせいでこうなってしまった。

私は男を不幸にする女なんだ。

なんてことを思っているかもしれません。

ですが、はっきり言ってすべて違います。

その理由は今から説明しますが、これは、

夫から幸せにしてもらうために、必ず理解しなければなりません。

あなたも仕事で、問題が起こったときに

「何が原因でこの問題が起こったのか？」を探すことでしょう。

なぜなら、問題の原因がわかっていない場合、、、

同じような問題が起こる可能性が高くなるからです。

これは、夫婦関係に対しても同じことが言えます。

まずは今の夫婦関係になった理由がわからなければ、

どうすれば幸せにしてもらえるのかが理解できないのです。

そして、似たような夫婦喧嘩は繰り返し起こり、

夫はいつまでたっても同じことをあなたに言い続けてきます。

では、一体どうして今の夫婦関係になってしまったのか???

ここをお伝えしていきたいと思います。

3-1.幸せにしてもらえる妻、幸せにしてもらえない妻

それでは、もう少し教えてください。

あなたにとって、幸せにしてもらえる妻と

幸せにしてもらえない妻の【違い】って何だと思います？

「そんなことは、わかりきっています。すべては“夫”です。
夫が妻を幸せにできるような人間であれば良いんです。」

という声が聞こえてきそうですが、少し考えてみてください。

たとえば、幸せにしてもらえる妻って、

- ・毎日イライラして
- ・無表情
- ・笑顔もなく
- ・「いつも私ばかり！」が口癖で
- ・ため息が多く
- ・愚痴ばかり言って
- ・子供にもガミガミして
- ・〇〇さんの旦那さんは良いわよね～なんて言って
- ・もっと稼いでこい！とか
- ・休みの日ぐらい家族と一緒に過ごしてよ！と

言うような、妻でしょうか？

それとも、

- ・毎日ニコニコして
- ・笑顔で溢れ
- ・いつもありがとう！が口癖で
- ・人の良いところばかり言って
- ・子供にもニコニコして
- ・夫を心から褒めて
- ・あなたがいてくれるだけで幸せ！と

言っているような妻でしょうか？

ここで僕は、どちらが正しいとか、
どちらが間違っているという話をしたいのではありません。

あなたにとって、どちらが幸せにしてもらえる妻だと思いますか？
って話です。

たぶん「後者です」という声が多いと思います。

それでは、今現在のあなたはどちらの妻に近いですか？

もちろん、

「夫がそうさせてくれないのよ！！
私だって笑顔で毎日を過ごしたい！
もっと尊敬して、心から褒めたい！

でも、夫のせいで笑顔になれないし、
尊敬もできないから褒められないの！！」

という意見もあるでしょう。

でも、ご安心ください。

このレポートを読み終えたときに、
あなたは夫から幸せにしてみらう妻に変身していることでしょう。

3-2.幸せにしてもらえる妻が夫に与えるもの

実は、幸せにしてもらえる妻と幸せにしてもらえない妻は、
目に見えない、たくさんのモノを夫に与えています。

ただし、与えているモノは、それぞれ違うもの。

そして、この違いが、幸せにしてもらえるのか、
してもらえないのかを分かつのだと言っても過言ではありません。

では、一体何を与えているのか。

それが、ポジティブな感情か、ネガティブな感情かのどちらか。

勘違いしないで欲しいのですが、幸せにもらう妻が、
常にポジティブな感情を与えているわけではありません。

当然、幸せにもらえない妻が、
ネガティブな感情ばかり与えているわけでもありません。

もう少し言えば、どちらの割合が多いかって感じですよ。

1日の中で、夫にポジティブな感情をより多く与えていると、
幸せにしてもらえますし、

ネガティブな感情をより多く与えていると、
幸せにしてもらえません。

ここでまた

「夫がネガティブな感情を与えてくるんだから仕方ないじゃない！」

という声が聞こえてきそうですね。

まあ、それはおいておいて、まずは、
幸せにしてもらえる妻は、ポジティブな感情を、、

幸せにしてもらえない妻は、ネガティブな感情を、、、
夫に与えている割合が高いってことを覚えておいてください。

3-3.幸せにしてもらえない妻の特徴

幸せにしてもらえない妻には、ある特徴があります。

これは、これまでメールや電話でのやり取り、直接お会いしたり、
僕が提供している講座の受講生の書き込みなどから、その特徴に気付きました。

それが、「幸せにもらって当然」という考え方を持っている妻が多かったのです。

これは、自覚している人もそうでない人もいます。
たとえば、この質問に答えてみてください。

- Q. 夫は妻（家族）を助けるべきだ
- Q. 夫は妻（家族）に対して優しくすべきだ
- Q. 夫は妻（家族）を養うべきだ

この中に1つでもYESがあれば、

「幸せにもらって当然」という考え方が根底にある可能性が高いです。

ただし、何度も言いますが、
これがダメって話では無いですからね。

で、この考え方が、実は
「夫にネガティブな感情を与えるきっかけ」に
なるんですが、、、

これを説明していきたいと思います。

3-4.“幸せにしてもらうのが当然”の問題点

幸せにしてもらうのが当然と思っていると一体どんな弊害があるのでしょうか。

これはものすごくシンプルなのですが、“感謝”が出来なくなります。
なぜなら、幸せにしてもらうのが当然なんですから。

夫なりに、

- ・妻のために行動しても
- ・気遣いしても
- ・優しくしても、
- ・大切にしても、、

すべてが「**やってくれて当然**」と受け取る可能性が高いです。

もし、「そんなことはありません！私は心から感謝しています！！」
という場合、お聞きしたいことがあります。

それは、、、夫が稼いだお金を使うときに、

いつもでは無いかもしれませんが、夫の姿が思い浮かぶでしょうか？

ふと、今の暮らしが出来ているのは、
夫のおかげだと感じることはあるでしょうか？

夫の優しさや、気遣いは、自分のことを
考えてくれているからだと気付いているのでしょうか？

そして、それを感謝の言葉として、夫に伝えているのでしょうか？

幸せにしてもらうのは当然とってしまうと、
こういったことに気付けない妻になってしまいます。

気付かなければ、感謝はできません。

はたまた、気付いたとしても「私の方が頑張っている！」みたいな
思考が浮かんで来て、感謝の言葉や態度が薄れてしまいます。

感謝ができなければ、当然ですが、
相手からも感謝されません。

「私ばかり！」「俺だって頑張ってる！」
こんなやり取りが、[会話をしなくなるか、](#)
[別居、離婚するまで](#)永遠に繰り返されるわけです。

3-5.あなたはどんな妻？

あなたに思い出して欲しいことがあります。

夫婦関係が良かった頃を。

どんな表情で、どんな会話をしていたでしょうか？

笑顔が多く、毎日が楽しかったのではないのでしょうか。

でも、いつの間にか夫婦喧嘩が増え、会話が無くなってしまった・・・

もし、あのときの良い関係に戻れるとしたら、、、そこに戻りたいですか？

「いや、もう無理です」「夫が変わらないんだから戻れませんよ」

「相手がおかしい性格だから無理ですよ」「もうあきらめています」・・・

もちろん、それでも良いでしょう。

しかし、あと数十年の人生を、その関係で過ごしたいのですか？

笑顔で溢れ、いつもニコニコしていて、

家族や周りの人たちから愛されるような、

夫からは「あなたと結婚できて本当に良かった！」と言われ、

子供たちからは「お母さんの子供で本当に嬉しい！」と言われるような、、

そんな魅力的な女性に変われるとしたら、あなたはどちらを選ぶでしょうか。

どんな自分でありたいのか？は自分で選ぶことが出来るのです。

3-6.今から幸せにしてみよう妻になるために

では今から、魅力的な、幸せにしてみよう、
愛される女になるために、一体何をすればいいのか？を説明してきますね。

これは、先ほどもお伝えしたので勘の良い人は気付いているかもしれませんが、

簡単に言えば、「**ポジティブな感情を与えれば良い**」ってことになります。

じゃー、ポジティブな感情って何！？って話になりますが、
すごく簡単に言えば、「あなた自身が幸せになる」だけです。

もっとわかりやすく言えば、「あなたが毎日、ご機嫌に楽しく過ごせば」
それがポジティブな感情として、夫に与えられます。

そうすると夫が幸せにしてくれるわけです。

もしかしたら？？？という状態かもしれませんが、
それでも良いので、読み進めてみてください。

今はまだ理解しなくても良いです。

4. 今から何をすべきか

さあ、それではこれから、何をすれば夫から愛される妻になれるのかをお伝えしていこうと思います。

夫から愛される妻になるためには、3つのミッションをクリアする必要があります。

ですが、残念なことに、**このミッションは一生クリアできません。**
※もちろん、僕自身もクリアしてません笑

それでは、3つのミッションと一生クリアできない理由について、説明していきたいと思います。

すべてを読み終えたとき、あなたの人生観は大きく変わることをお約束しましょう・・・(ハードル上げてみましたw)

4-1.幸せセンサーを再起動せよ！

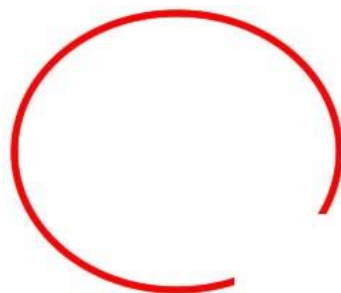
人間には、幸せセンサーと不幸センサーという
2つのセンサーを元々装備しています。

そして、多くの人々は、不幸センサーを頻繁に働かせ、
幸せセンサーを止めてしまっています。

また、この不幸センサーは、
出来事の悪いところを探す天才です。

妻の悪いところ、子供の悪いところ、知り合いの悪いところ、
レストランの悪いところ、ホテルの悪いところ、旅行先の悪いところ・・・

それよりも良いものと比較して、ダメなところを探します。
ようは、この図のように、円の欠けているところばかりを
見つけてしまうんです。



そうすると、自分の目の前にあるもののダメな部分を見つけます。

こんな感じで・・・

- ・ご近所の旦那さんは、家事も育児も手伝ってくれてうらやましいわ。
うちの夫とは比べ物にならないわね。
- ・友人の子供は、勉強が出来るけど、うちの子は勉強も運動もダメ。
大丈夫かな、ニートになったら大変だ。
- ・なんか、ここの料理おいしくないな。お金損したよ。
あの人がおいしいって言ってたのに、本当適当だね！
- ・ホテルのベッドのあのシミとか、普通あり得ないよね。
本当に考えられない。クレーム言ってやる！

ただ、これを見つけるのがダメですよって話ではありません。

そうではなく、不幸センサーをフル活動してしまうと、
自分の気分が悪くなる側面ばかりを見つけてしまう。

そうすると、より不幸を感じやすくなり、

「不幸センサーはさらに敏感になる」

という負のスパイラルに巻き込まれていくのです。

もちろん、それでも良いんです！と思われるのであれば、
僕は止めません。

ですが、夫に心から愛されて、
楽しい毎日を過ごしたい！と思われるのであれば、
幸せセンサーを働かすことをお勧めしています。

じゃーどうやって、幸せセンサーを働かすのか？というと、
毎日下記の質問に答えるだけ。

(これは初歩中の初歩ですが、ものすごく大事なスキルの1つです)

◆今から24時間以内にあつた、

嬉しい、楽しい、感謝できる、癒された出来事はなんですか？

これを繰り返すだけで、不幸センサーは動きを止め、
幸せセンサーが働き始めます。

この話をすると、もしかしたら

「ポジティブシンキングになればいいってことでしょ！」

と勘違いされるかもしれません。

ですが、話すとき長くなるので割愛しますが、

僕が話しているのは**全然違いますからね。**

何でもかんでもポジティブに考えると、

無理やり変えることになるので、ストレスが溜まります。

そうすると、結局は爆発して、相手を責めたり、

うまくいかない自分を責めたりしてしまいます。

なので、何でもポジティブに考える場合、

ストレスが溜まっていないのなら良いのですが、

我慢してるとか、頑張ってると思っているのであれば、

その考え方は一旦置いておいてください。

そして、3日間で良いので、先ほどの質問に毎日答えてみてください。

4-2.お慈悲バックを装備しろ！

慈悲・・・wikipedhia で調べたらこのように書いてありました。

仏教用語で、他の生命に対して自他怨親のない
平等な気持ちを持つことをいう。

一般的な日本語としては、目下の相手に対する
「あわれみ、憐憫」(mercy)の気持ちを表現する場合に用いられる。

ここでいう慈悲は、仏教用語の
「自他怨親のない平等な気持ち」を意味とします。

僕たちは、目の前で起きた出来事に対して、自身の思考で判断します。
まあ、当然のことなのですが、ここに落とし穴があります。

たとえば、夫が仕事から帰ってきたら、暗かったり、
イライラしていたとしましょう。

ここで多くの方は、「暗い、イライラしている」という態度から、
いやーな気分になります。

そして、

- ・自分の何が悪かったのかを考え始めて、悲しくなる
- ・自分が責められていると受け取り、
私だって頑張ってるのに！とイライラする
- ・自分の状態が悪くなり、夫や子供に当たってしまう
- ・無理に明るく振る舞い、頑張ってしまう

なんてことをしていませんか？

あなたはすでに経験済みかもしれませんが、
このやり取りは夫婦喧嘩に発展するか、
会話がなくなる可能性が高いです。

そこで登場するのが「お慈悲バック」です。

お慈悲バックとは、まるでエアバックのように、
あなたが危険になったらあなたを守るために出てくるシステムです。

エアバックはあなたの**“体”**を助けますが、
お慈悲バックはあなたの**“心”**を助けてくれます。

では、どうやって「お慈悲バック」を装備するのか？
そのためには、ある1つの考え方を持つことです。

それが「一旦受け入れる」ということ。

物事から判断するのではなく、まずは受け入れてみるのです。

具体的に言えば、先ほどの夫が帰ってきたらなんか暗い、
イライラしているように感じたとしましょう。

その態度をそのまま受け取ると、
自分が否定されているかのように感じてしまいます。

ですが、ここでお慈悲バックが発動させます。

ようは、「暗い、イライラしている」という態度を一度受け入れます。
そして、そのあとで「本当は何があったんだろうか？」を考えるのです。

僕自身もそうですが、

「暗い、イライラしている」の背景には、

- ★仕事がうまくいかなかった
- ★帰るのが遅くなった
- ★電車で座れずに疲れた
- ★忙しかった
- ★嫌なことがあった

といういろいろな出来事が含まれているのです。
夫の態度や言動には、すべて「背景」があります。

背景というのは、「感情」です。

何かを感じ、それが言葉や態度になって
表面化されるわけです。

その表面に出ている言葉や態度に囚われると、
自分が責められたり、否定されていると感じやすくなります。

ですが、背景である「感情」を探ろうとすれば、
見えてくるものは全く違ってきます。

そして、見えてくるものが違えば、
あなたが感じることも変わってきます。

責められた！と感じれば、怒りや悲しみ、無気力など
ネガティブな感情を感じやすくなります。

ですが、疲れているのかな？しんどかったのかな？
辛いことがあったのかな？と感じれば、夫に対して
優しくなれる可能性が高くなるのです。

そのために、「お慈悲バック」を発動させ、
「まずは受け入れてみる」ということをしながら、
相手が本当に伝えたいことは何なのか？と
「背景を探る」ことをしてみてください。

もしかしたら、じゃー世間でNGだと言われている
DV、モラハラ、借金、浮気、不倫などについても
「受け入れないといけないのか？」と言われれば、全く違います。
※これは、またどこかでお話しできればと思っています。

簡単に言えば、【手段】は受け入れる必要はないけど、

【思い】は受け入れた方が良くということです。

もう少し言えば、浮気や借金という手段は
受け入れる必要はありません。

ですが、なぜ夫は浮気をしたのか？借金をしたのか？
という背景は知っておいた方が関係性は構築しやすいです。

この背景が理解できなければ、
恨みや憎しみとなって残ってしまいますから。

恨みや憎しみとして心の中に残ってしまった場合は、
当然ですが、関係性の構築は難しいです。

文章で説明するとかかなり長くなるので、ここでは割愛します。

4-3.G & Aを繰り返せ！

夫から愛されるためには、
素直にG & Aをする必要があります。

これをしないから、夫婦関係は
どんどん壊れていくといっても過言ではありません。

では、G & Aとは何なのか？

それが、G（ごめんなさい） & A（ありがとう）です。

（ここは笑うところです笑）

ただ、これは真実です。

人間関係において基本中の基本ですが、関係が悪い夫婦というのは、
これが全くと言って良いほどできていません。

もっと厳密に言えば、言葉には出しているかもしれませんが、
「心」が伴っていないのです。

本当に悪かったと思っていないけど、
相手の機嫌が悪いから謝る。

ありがたいと思っていないけど、
相手が求めるから言う。

残念ながら、どれだけ“言葉だけ”を何百回、何千回言おうが、
相手には伝わりません。あなたも経験はありませんか？

心がこもっている「ありがとう」や「ごめんなさい」と、
心の無い「ありがとう」と「ごめんなさい」。

何となくかもしれませんが、伝わりませんか？

そして、「心」の次に大切なのは“具体性”です。

ありがとう、ごめんなさいは、
具体的に伝えていますか？

- ・ありがとう
- ・〇〇をしてくれてありがとう
- ・家族のために一生懸命仕事をしてくれてありがとう

- ・ごめんね
- ・〇〇をしてしまってごめんね
- ・傷つけるつもりはなかったんだけど、
感情的になって言い方がきつくなってしまった。ごめんね

あなたがどんな言葉を言われたら、
「ありがとう」と「ごめんなさい」は、
より相手の心に伝わるでしょうか？

一言いえば伝わるでしょうか？
それとも、具体的に言えば言うほど伝わるでしょうか？

もちろん、そのときの状況によっては
一言で伝わることもあるでしょう。

ですがそこには必ずと言って良いほど、
「心」がこもっているのではないのでしょうか。

あなたのありがとうとごめんなさいは、
相手にはしっかりと伝わっているのでしょうか？

実は、夫婦関係を構築する上で、心からのありがとう、
心からのごめんなさいは、必須と言ってもいいでしょう。

それでは、どうすれば「ありがとう」と
「ごめんなさい」を心から言えるようになるのでしょうか？

それが、

「ありがとう」は3-1の幸せセンサーを再起動すること。

「ごめんなさい」は3-2のお慈悲バックを装備すること。

なんです。

もう少し具体的にお伝えしましょう。

3-1の幸せセンサーを再起動すると、

夫にやってもらったこと、

夫が気遣ってくれたこと、

夫の優しさ、

夫のたくましさ、

夫のありがたさ

いろいろなことに気付けるようになります。

決してそれらは「当たり前」ではなく、

夫がいてくれるからこそ感じられることなんです。

そこに気付くからこそ、
心からの「ありがとう」が言えるのです。

そして、次に、3-2のお慈悲バックを装備すると、
相手が本当は何が言いたいのかを探すようになります。

そうすると、いつの間にか夫に寂しい思いをさせていたこと、
辛い苦しいと思わせていたことに気付けるようになります。

本当は**“夫と幸せになりたい！”**と思い結婚したのにも関わらず、
寂しい思いや辛い思いをさせていたことに気付く。

そこに気付くからこそ、
心からの「ごめんなさい」が言えるのです。

**そして、このG & Aを日々の中で繰り返す女性こそが、
理想の夫婦関係を築き、家族を、夫を、子供たちを
幸せにできる女性になれるのです。**

5.最後に

さあ、最後になりました。

ここまでいろいろと伝えてきて、
感じることも多々あるかもしれません。

「もっと大切にしよう」「早速試してみよう」
「もう遅い」「どうせ無理だ」・・・

もしかしたら、このようにいろいろと
感じられたかもしれません。

でも、最後に思い出して欲しいことがあります。

それが、結婚式

あなたは夫と幸せになるために
結婚したのではないのでしょうか？

そして、夫も同じように
あなたと幸せになりたかったはずですよ。

あなたはこれまで沢山のことを
夫からもらっていませんか？

笑顔や優しさ、気遣いや楽しさ、、

もちろん、それだけでなく、きっと
傷つけられたことも沢山あったでしょう。

責められて、怒り、悲しみ、苦しみ、、、
こういうことも感じてきたかもしれません。

でも、その前に考えて欲しいんです。

夫からもらっていた沢山のことが、
いつの間にか「当たり前」になっていませんか？

感謝の言葉を口に出すことも、態度で示すこともやめてしまい、
不幸センサーをフル活動させていませんか？

または口に出していたけど、
心から「ありがたい」と感じていなかったのではないのでしょうか。

「やってもらって当然！だって私だってやってるんですもの！！」
と聞いていませんか？

もちろん、それが間違いだと言うつもりはありません。
でも、ここで、もう1度考えてみて欲しいのです。

あなたは、夫を苦しめるため、寂しさを与えるため、
傷付けるために結婚したのではないでしょう。

でも、結果的に夫婦関係は悪くなってしまった。

二人とも幸せな家族を夢見て、
笑いが絶えない暖かい家庭を目標に
毎日頑張ってきたのではないのでしょうか。

もちろん、もう遅いと諦めても良いでしょう。
ですが、僕からの最後のお願いです。

このレポートを読んだあなたには、
1つだけでも良いのでチャレンジをして欲しいのです。

その最初の一步が、G & Aです。

これまでの"ありがとう"

と

これまでの"ごめんなさい"

を伝えてみてください。

そして、あなたの「想い」も。

ナイチンゲールはこうっています。

「そこに明確な行動が伴っていなければ、
想いを十分に伝えることは難しいと思う」

と。

ぜひ、勇気を持って最初の一步を
踏み出されることを心から応援しています。

また、もしもっと本格的に学びたい！
自分の力で、幸せな家族を手に入れたい！

と思われたら、下記から、

ザビエルの幸せ家族研究所に参加しませんか？

⇒<https://jyosui.com/shiawase-kazoku>

ただ、無理に参加する必要はありませんので、
興味がなければスルーしてくださいませ ^^

あなたが円満な夫婦、温かい家庭を手に入れ、
幸せな人生を歩まれることを心から願っています。



ザビエルから愛をこめて！！